



愛知県幼児教育センター

愛知県内のすべての幼児教育施設（公立・私立の施設種を超え幼稚園、保育所、認定こども園等）の子供が、質の高い教育・保育が受けられるように幼児教育センターが設置されました。そして、教育・保育の質向上への取り組みに加え、幼保小の架け橋期のプログラムの実施に向けて、研修等の機会や各種情報提供をしていきます。

* 幼保小連携・接続の幼保小とは幼児教育と保育、小学校教育の意味です。

主な事業内容



訪問支援

訪問時に小学校との連携につながるような話も行います。

○幼児教育アドバイザー派遣

- ・ 保育参観を通して子供との関わり方や援助について
- ・ 環境の工夫について
- ・ 市町村、幼児教育・保育関係者及び小中学校教育関係団体主催の研修会での講演・助言
- ・ 小学校との接続に関すること
- ・ その他



情報発信・調査・研究

- 幼保小の連携・接続について
- ・ アンケート実施による実態調査



幼保小連携・接続推進

- 愛知県版「架け橋期のカリキュラム」の検討
- ・ 県内の取組内容のまとめ
- ・ カリキュラム作成の手引のまとめ



研修会

○指導者資質向上研修会

- ・ 幼児教育アドバイザー育成
（幼児教育の指導的立場の方々に対して幼児教育の内容や指導方法に関すること）
- ・ 架け橋期のコーディネーター育成
（架け橋期の教育において小学校との調整役となる方々への指導内容等に関すること）

○オンライン研修

- ・ 幼保小の架け橋期の必要性や重要性に関すること

◆問い合わせ先◆ 愛知県幼児教育センター事務局（愛知県教育委員会義務教育課内）

【担当課室：義務教育課、子育て支援課、私学振興室、総合教育センター学校支援研修課】

〒：460—8534 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

☎：052—954—6799 FAX 052—954—6963

メールアドレス：gimukyoiku@pref.aichi.lg.jp

Web サイト：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/gimkyoiku/youjikyoku20230401.html>

訪問支援申し込み方法

様式1の用紙にて申し込み
(Web サイトに掲載)



申し込み

訪問支援



幼児教育センター

今までに実施した研修会

講演会
形式



主任研修で「ファシリテーションを考える」という内容で行いました実践的に身近な課題を投げかけられて熱のこもった話し合いができました

保育者を指導するのではなく見守る時代。
「ゆっくり、じっくり見ていく」
気持ちで若い保育者を見守りたい。

参加者の声

まとめの講義では資質・能力について保育場面の写真を使ってわかりやすい話がありました。



事例検討会
形式



市内の保育園の保育者、他地域の園の園長も参加し、和やかな雰囲気の中で楽しい事例検討会でした。

★保育参観を実施しての研修 ⇒ 子供の様子が共通しているため幼児理解が深まった

★幼児の安全教育に関する研修 ⇒ 地震等の災害に自分の身は自分で守ることの大切さが分かった

★幼保小の連携に関しての研修 ⇒ 幼児教育と小学校教育の接続の必要性や幼児期の遊びの見方理解の仕方等の学校の先生への説明の大切さが分かった

★事例検討会に関しての研修 ⇒ 保育の振り返りの視点が広がり子供の見方に変化があった

★インクルーシブ保育に関する研修 ⇒ 各保育者の悩みに対して的確にアドバイスをもらい、子供に対しての見方が変わった。今後、多様性を大切にしたい

★その他の内容についても相談に応じます。気軽に声掛けをしてください。